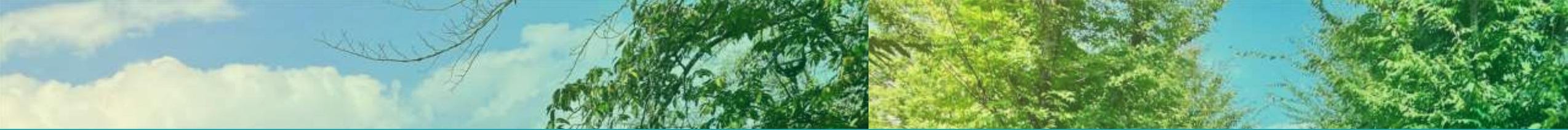


AIMING FOR A COMFORTABLE CITY!!

「歩く」が楽しくなる
Gallery Road
In 多摩市



目次

1. 多摩市を選んだ理由は？
2. 私が考える多摩市のまちづくり
3. 遊歩道を活用して何をするのか？
4. IBでできること



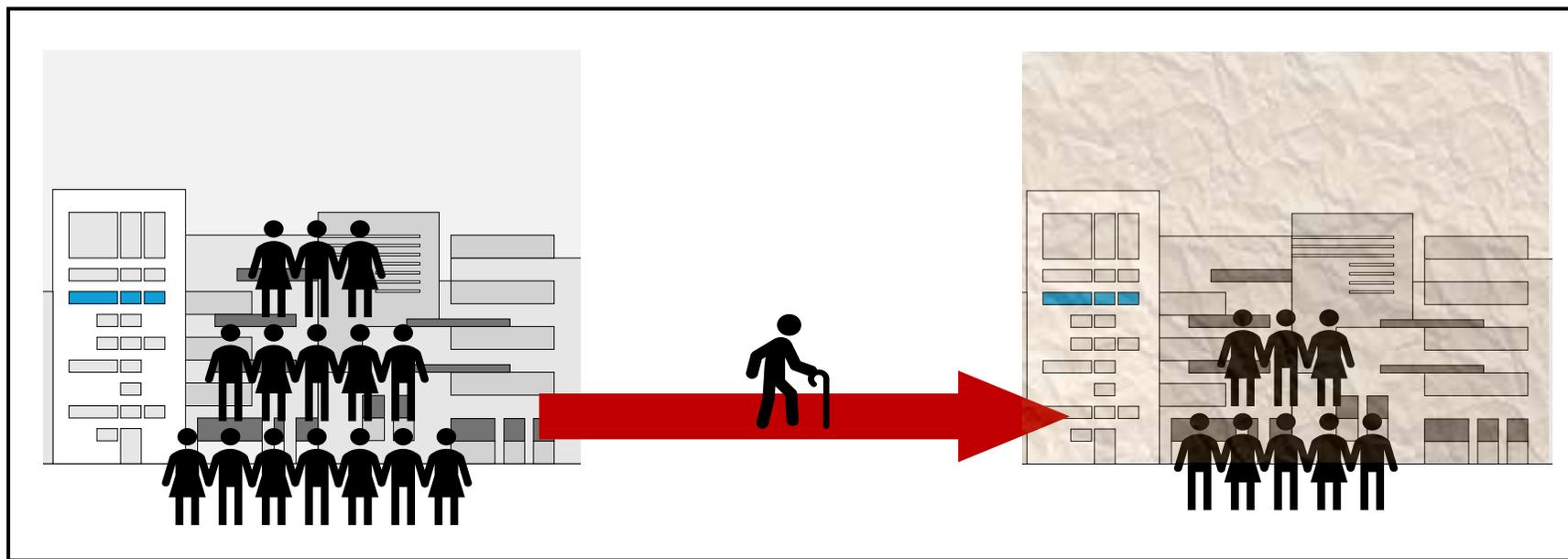
The image is a collage of four photographs. The top-left photo shows a wide view of a green field with trees under a blue sky with white clouds. The top-right photo shows a dense line of tall, green trees. The bottom-left photo shows a close-up of a grassy area with fallen yellow leaves. The bottom-right photo shows a paved path with shadows cast by trees.

1. 多摩市を選んだ理由は？

きっかけ

まちづくりに関心があり、まちを見に行ったり特徴を調べたりという探究活動を行ってきた

高齢化の進んだ古いまちというイメージの多摩市 (例えば、多摩ニュータウン)



しかし...

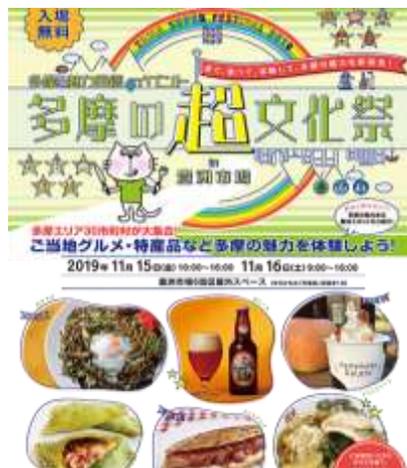
むしろ、一歩先を見据えたまちづくりをしていた



多摩イノベーション
エコシステム促進事業



ランタンフェスティバル



様々な地域イベント



UR都市機構
東日本賃貸住宅本部 多摩エリア経営部 部長

日野 康之

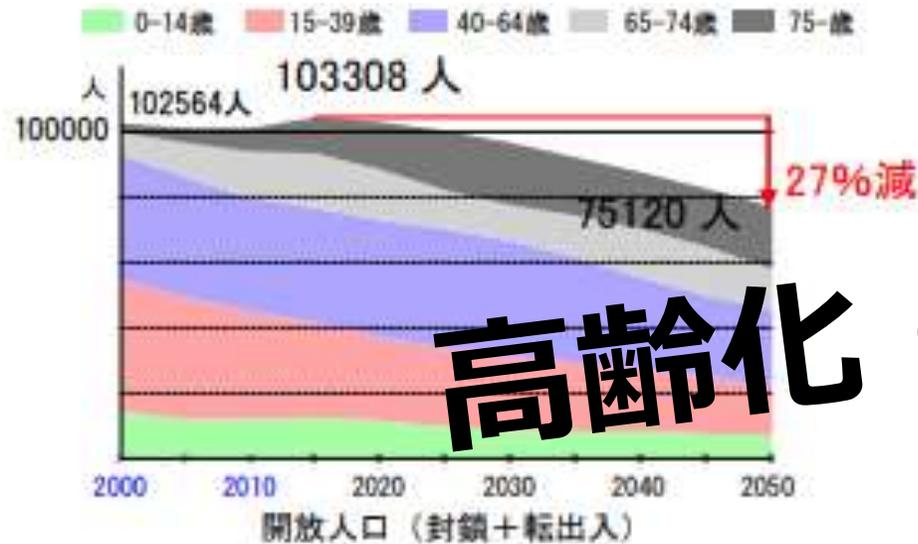
News picksより



2. 私が考える 多摩市のまちづくり

どんなまちを目指すか？

多摩市は、ニュータウン時代からシニア化が進み、新たな子育て世代の流入が不足している。「多様な世代にとって住みたくなるまち」を目指している



福祉先進都市・東京の実現に向けた
地域包括ケアシステムの在り方検討会議の資料より

高齡化・人口減少



出典：住民基本台帳人口

元々住んでいる人が住み続ける・外部から人が入ってくる

住む場所に選ばれるまちを目指したい

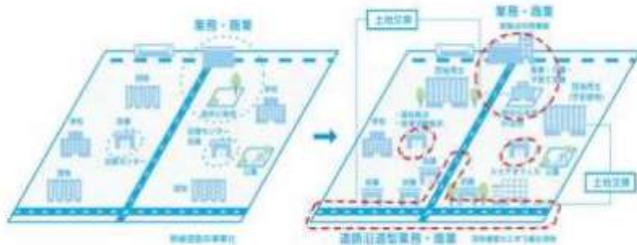
実際に進んでいる施策

▼多摩市のまちづくりに関する施策

将来像	みどり豊かで上質な住環境のストックを生かしながら、多様な人々に開かれ、誰もが活躍し、安心して住み交流できる、住・育・職が連携した新たなまち	
コンセプト	豊かな暮らし	ライフスタイルの多様化に対応し住むことができる、みどり豊かで持続可能なまち
	安心な子育て	ゆとりある環境の中、安心して子供を産み育てられるまち
	地域の活力	多様な機能の集積やイノベーションにより、交流や賑わいを育み活力に満ちた働けるまち

まちの転換イメージ

- ・ 駅周辺や道路沿道等に機能の集積を図り、利便性の高い市街地を形成



■まちの転換イメージ

諏訪・永山まちづくりプロジェクトより[リンク](#)

取組方針

- 〈方針1〉既存ストックを生かしながら時代のニーズにあった新たな都市機能を集積する
- 〈方針2〉世代構成を平準化し、学生や子育て世代、高齢者等、多様な人々が末永く住み交流できる
- 〈方針3〉歩車分離された既存の道路ネットワークを生かす等、誰もが安心して快適に動ける
- 〈方針4〉デジタルトランスフォーメーション（DX）を推進し、クオリティオブライフ（QOL）を向上させる
- 〈方針5〉誰もが安全、安心に暮らせる
- 〈方針6〉豊かなみどりを多面的に活用し、暮らし住みたくなる
- 〈方針7〉脱炭素化を進め、持続可能な社会を実現する

2 基本理念

本計画全体を貫き、基本となる普遍的な考えとして、「健康」「活力」「共生」を基本理念として定めます。

健康

健康は、豊かに充足した生活を送っていくための基礎となる理念です。
少子高齢社会が進展する中、高齢者をはじめ働く世代や子どもまで、それぞれの世代がライフステージに合わせた健康づくりを進めていくことが求められています。
市民のだれもが生涯にわたり心身共に「健康」に暮らせることを目指します。

活力

活力は、市民が元気で、まちや地域も活気のある状態を表す理念です。
情報通信技術の進展など社会経済構造の急速な変化に伴うライフスタイルの多様化などに対応した、人も地域も持続可能なまちづくりが求められています。
時代の変化に対応しつつ「活力」を持ちながら暮らせることを目指します。

共生

共生は、様々な人が支え合いながら共に生きていく方向性を示す理念です。
ダイバーシティ（多様性）やソーシャル・インクルージョン（社会的包摂）という考え方が注目される中、国籍、性別、世代、宗教、障害の有無、身体的特徴などの違いを超えて認め合い、尊重し合う共生社会を実現することが求められています。
思いやりの心を育み、すべての市民が「共生」しながら暮らせることを目指します。



緑豊かで持続性安心した子育て・交流

アンケートで調査 ～多摩市のイメージを教えてください～



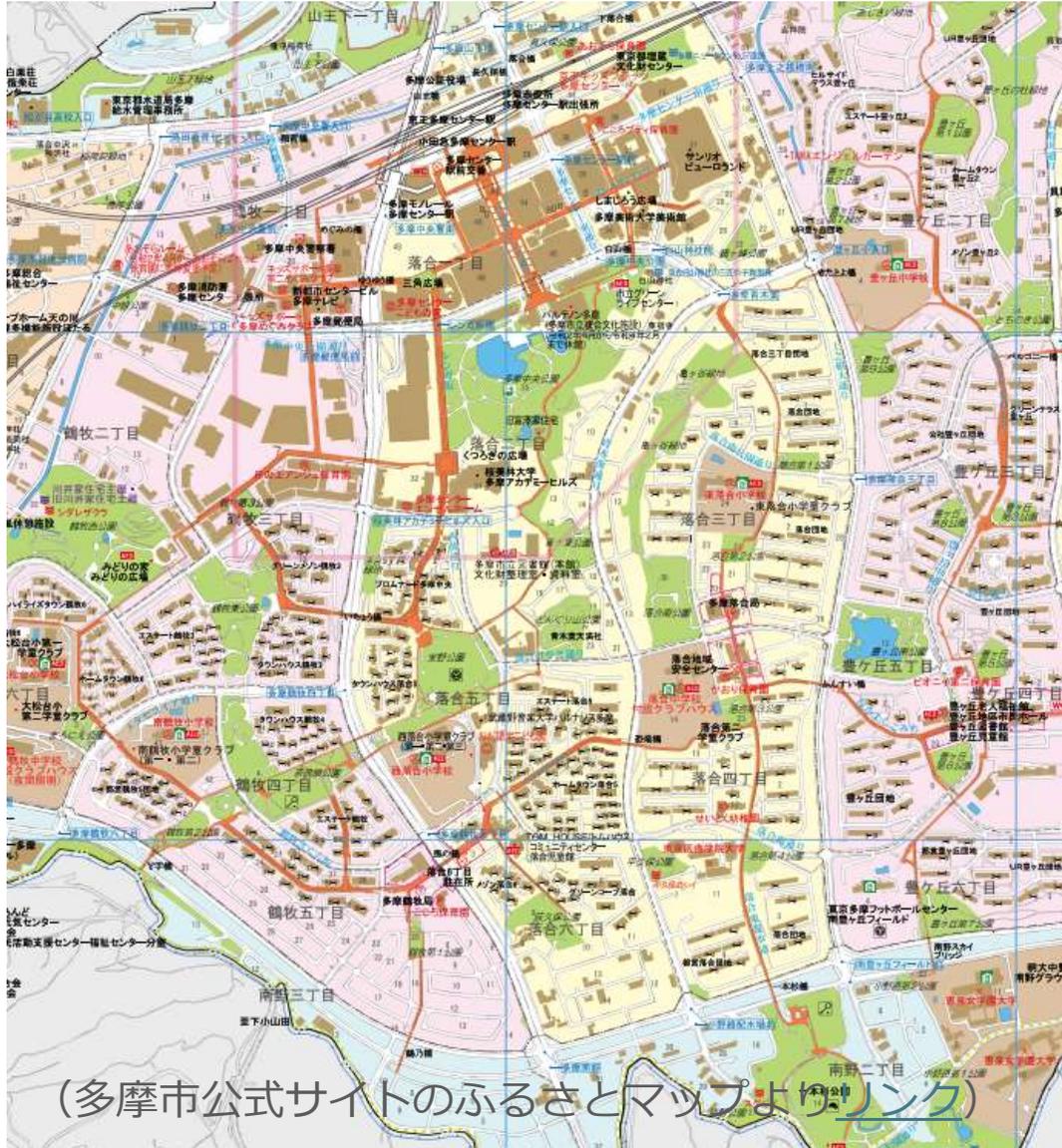
緑が多く自然豊か・整備された公園や緑地が多い・緑が多い
自然が多い・自然と住宅が共存している地域・緑園都市・適度な自然環境
学園都市で大学が多い（自然豊かなキャンパス）・自然豊か・山に近い
緑豊かなベッドタウン・自然が残っていて、住みやすそう・緑豊か閑静なエリア
適度に都会・自然と利便性が両立している街・駅前が整備されていて遊歩道がある

交通の便は少し悪い・アクセスが悪いホームタウン・車が多い
ベッドタウン、古くさいイメージ・高齢者の町、ベッドタウン・ニュータウン
新撰組、パルテノン、ピューロランド、多摩テック・キティちゃん
新撰組・パルテノン・車が多い・人口の減少、多摩動物公園、モノレール
多摩ニュータウンという言葉に代表されるように一時的に栄えるも今現在は高齢化が進んでいる印象
駅前などはショッピングモールや複合施設が開発されてて住みやすそうなイメージ
都心から少し離れているが、利便性は郊外・道路が広い・景色がいい
閑静な新興住宅や大型ショッピングモールがある。都心と離れてる、戸建て、最寄駅が遠い、最寄り駅までバス
子供多し・郊外の住みやすそうな街・坂が多い、失敗した街作り、京王多摩線
・ピューロランドがある、最近はおしゃれな町都下、サンリオまずは穏やかな環境・のんびりした感じ
・私鉄沿線の新興住宅地、丘陵地帯、耳をすませば・山、坂、冬は雪積もる
・最近が開発が進んでいる？

圧倒的に、緑が多い・自然のイメージ

多摩市の強みになる遊歩道

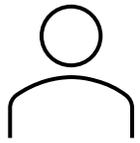
▼オレンジ色の道路は、全て遊歩道



多摩市には、駅、公園などを
広範囲に繋ぐ遊歩道（緑道）がある



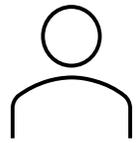
実際のインタビュー ～遊歩道フィールドワークより～



高齢者

このまちは坂が多く移動がしにくかった
遊歩道ができたおかげで随分便利になった

⇒遊歩道の重要性の認知

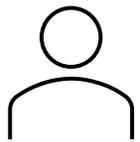


子育て世代

公園や緑（遊歩道）が多いから、ここに住んだ
（息子と公園でよく遊ぶ）

緑地だけでイベントなど余計なものはいらない！

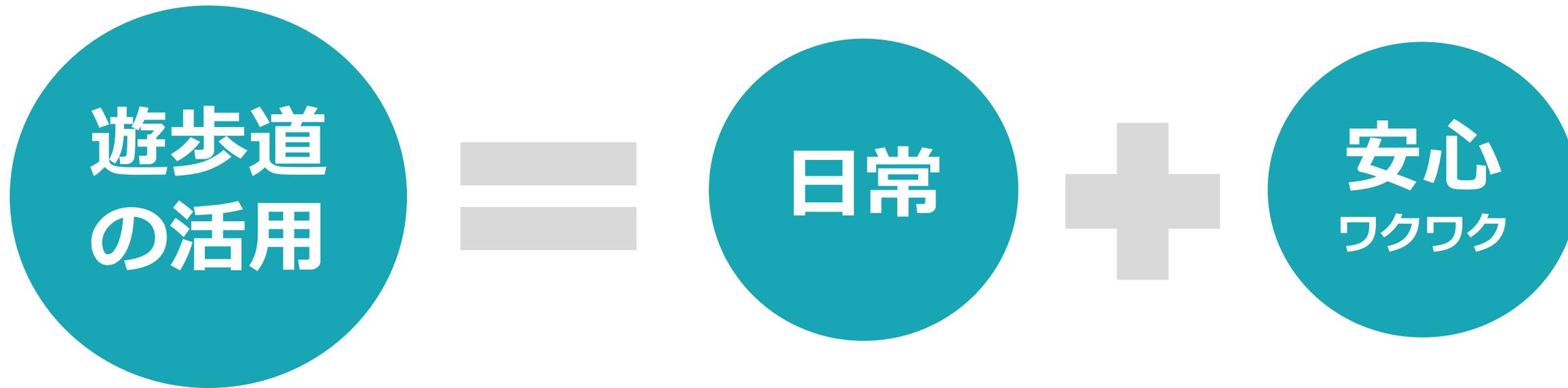
⇒日常を活かしたまちづくり



サラリーマン

帰宅中、暗さから夜道が寂しい
夜間に、犬の散歩をする人がよくいる

⇒安心感の必要性



縦横無尽に張り巡らされた多摩市の特徴である遊歩道に
ワクワクと安心感を足す

- 「日常」 = 暮らすには、まち歩きは不可欠
- 散歩・会社や学校への通勤・通学、買い物などに、
移動の安心が欠かせない



多摩市が住む場所に選ばれるためには、
「日常」に「安心やワクワク」を感じるアイデアが必要

3. 遊歩道を活用して 何をするのか？



アイデアの提案

インタラクティブブース（通称：IB）をまちに常設

＜簡易イメージ＞



IBの機能

- ①展示物（四季折々のアート、学生のアート作品、フォトコンテストの写真、子どもの自由研究など）の設置
※チラシなど維持費を得るための収入源が置かれる可能性がある
- ②夜間の光源として活躍
- ③ウォークラリーのチェックポイント

■ グリーンディスプレイ

商空間やオフィスといった人々が集う場所に、
植物などの自然の素材を用いた環境演出のご提案をしている会社です

- 植物から電気を生み出すボタニカルライトを開発



府中の分倍河原や世田谷区の千歳烏山など
その他いくつかの地域で試験運転中

株式会社中村工業（提携先のkitokitoを含む）

そこに住む、利用する人たちにとって安心と安全を生み出す場所づくりを
目的に、家や場所の創造をしている会社です

- 元々手すりを作っている会社
- 月日がたっても腐らない木の加工技術を研究



（多摩イノベーションエコシステム促進事業部の資料より）

地域課題にこの技術を使いたいという思いがあるとお話していました

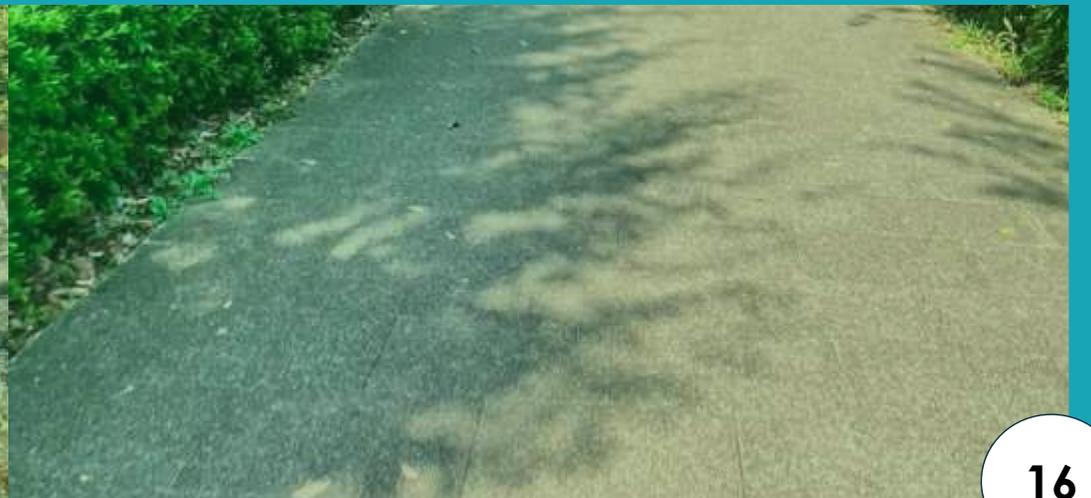
アイデアの提案 インタラクティブブース（通称：IB）をまちに設置



これらを組み合わせて製作するイメージでいます
※これは完成形デザインではありません



4. IBができること



I Bができること

1



毎日、
歩きたく
なる道

2



夜間の
寂しさを
払拭する道

3



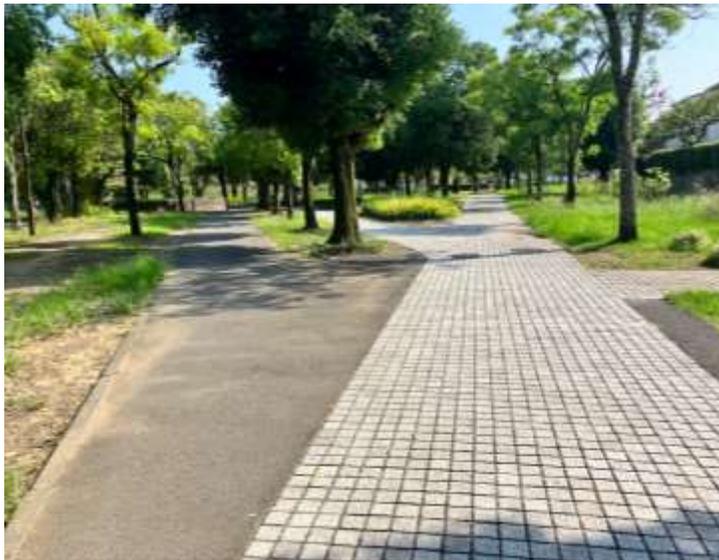
人々の
「出会い」を
生み出す道



1. 毎日、歩きたくなる道

多様なコンセプトで期間ごとに展示し
作品を巡る楽しみを提供する

「昼中も、**閑散**としている」⇒「**活気**のある道に」





2. 夜間の寂しさを払拭する道

多様な夜間を照らし、安心と美しさを提供する

「夜間が**怖い**イメージ」⇒「明かりで**安心感**のある道」



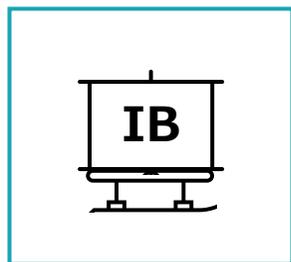
▲ボタニカルライト



3. 人々の「出会い」を生み出す道（1）

展示するものを中心にできる交流

「コミュニティの**軽薄化**」 ⇒ 「各組織との**活発な交流**」



企業

住民

学校





3. 人々の「出会い」を生み出す道（2）

ロゲイニング・ウォークラリー等の
スポーツイベントを通じて交流を提供する

「コミュニティの軽薄化」⇒「スポーツを通じた出会い」

課題③ 地域コミュニティの助け合い・支え合いによる地域課題への対応

社会の成熟化に伴い、市民一人ひとりの価値観は多様化し、地域課題は複雑化しています。行政だけでは支えきれないニーズは増加しており、市民が地域の課題解決に取り組んだり、市民や事業者と行政の協働をさらに進めることが、今後一層必要となります。

また、地域における人のつながりの希薄化や、地域コミュニティの担い手・支え手不足などの問題は、今後さらに深刻になると見込まれます。高齢であっても、子育て中であっても、障害があっても、だれもが社会の一員として、自分に合った方法で地域の中で活躍できるしくみや環境を整備していくことが重要となります。また、高齢化の更なる進展を見据えると、世代を超えて助け合い・支え合いができる地域づくりが必要となります。

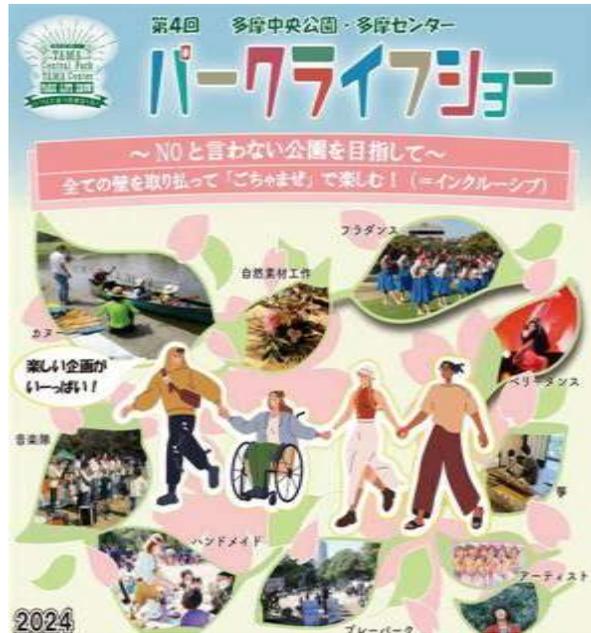
さらには、外国人人口の増加と国籍の多様化や、経済的支援を要する世帯の増加など、様々な不安や悩みを抱える人々に対する地域ぐるみのきめ細かい支援が求められます。

本市の「今後の課題」と関連データより



多摩ロゲイニング

明治大学総合政策学部岡山教授のゼミで、過去ロゲイニング企画が行われていたので、教授に直接お話を伺いました



出典：明治大学政治経済学部[リンク](#)

当日、住民の方からは非常に好評であり、「普段は気づかないような多摩市の一面を知れた」「楽しかった」などの声があがったとのこと

アイデアに必要な仲間

政府や地方公共団体（官）

- ・多摩市
公園・遊歩道
商店会・埋蔵文化センター
- ・南多摩地域
テーマパークや
ニュータウン開発史

教育・研究機関（学）

- ・大学
ロゲイニングイベント・アート
- ・小学校
自由研究・アート

民間企業（産）

- ・UR都市機構
- ・京王電鉄
- ・Green display
- ・中村工業

住民



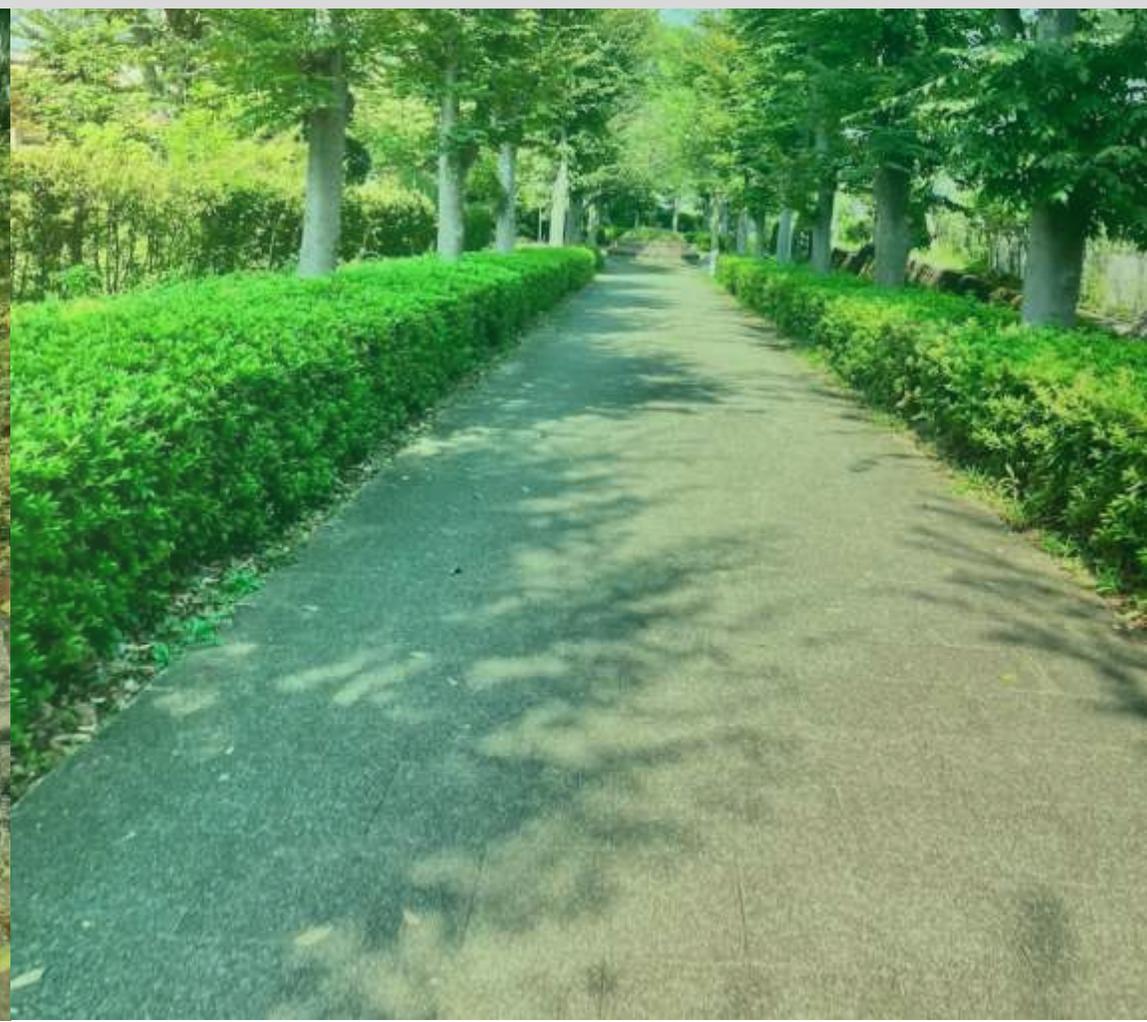
「日常」「安心・ワクワク」に着眼した
「Gallery Road」により、
様々な組織と**連携**しながら、
住みたくなるまちを実現します。



ご清聴いただき、
ありがとうございました。



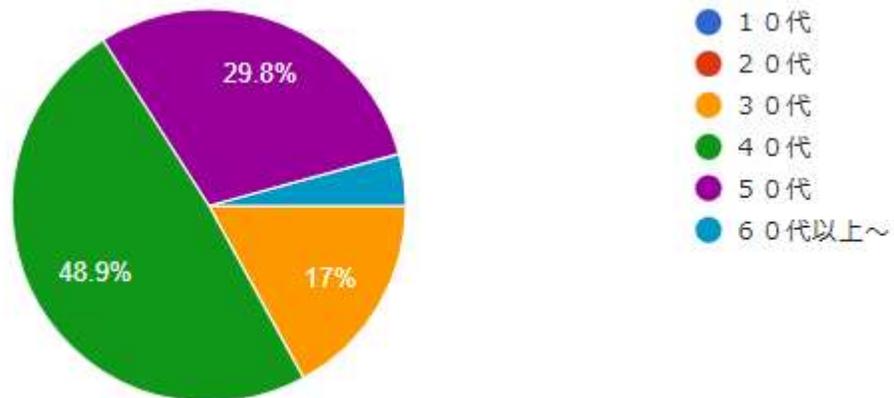
付録資料



アンケート詳細（47人）

<アンケート回答者情報>

回答者年齢



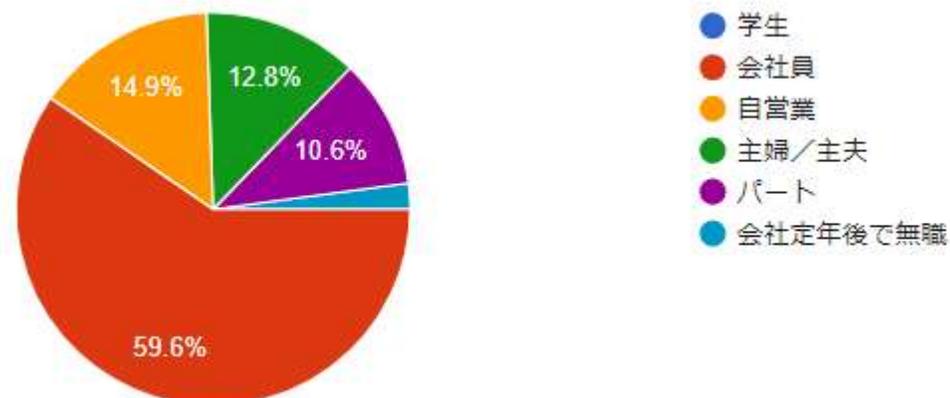
家族構成



住んでいる場所



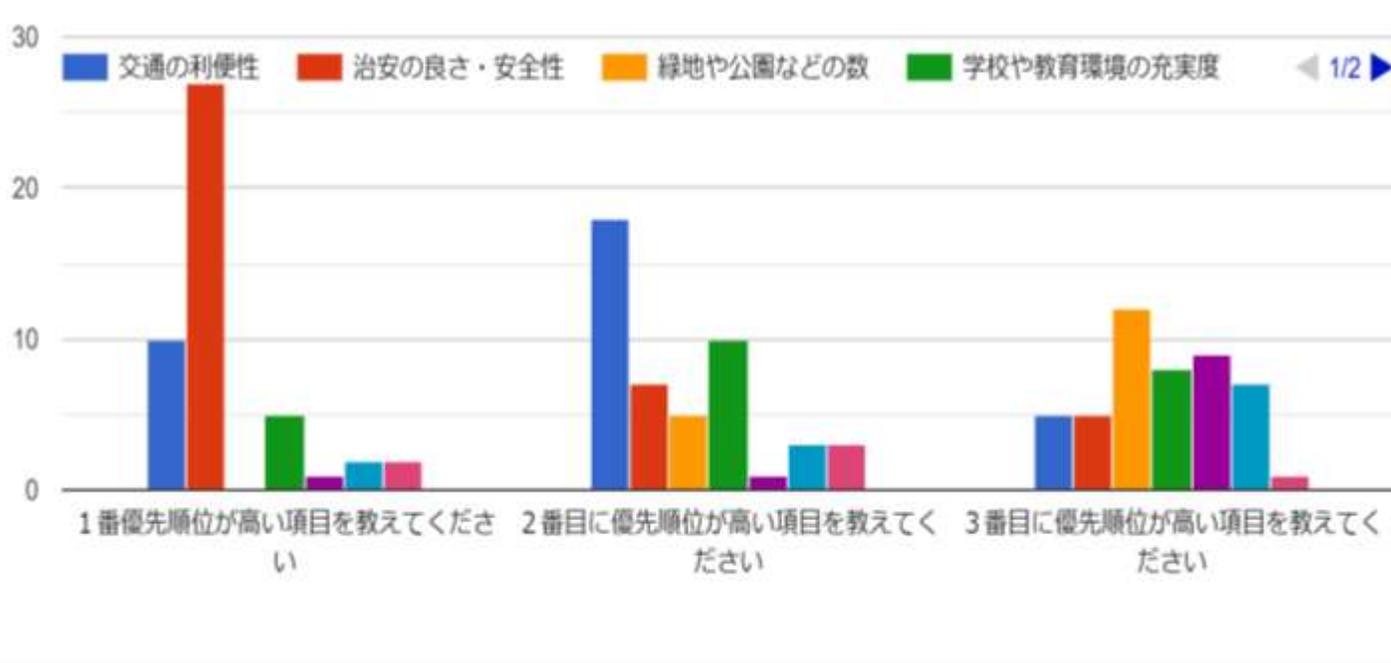
職業



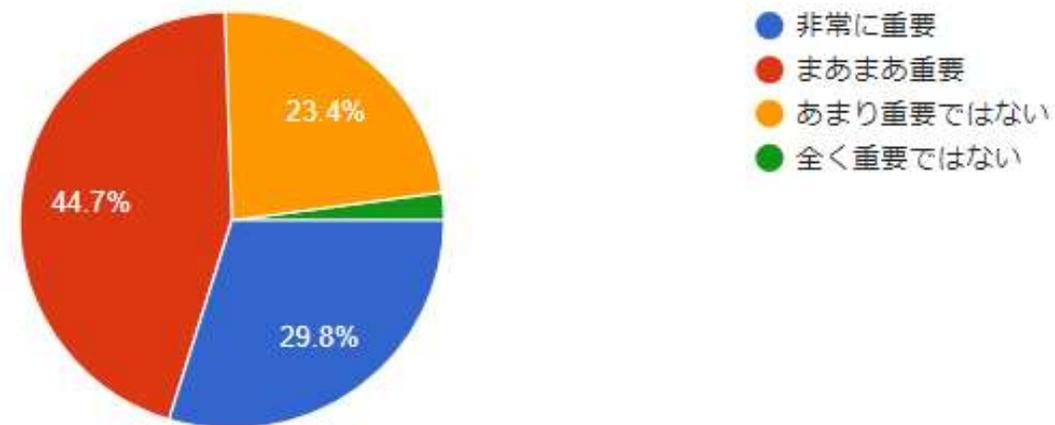
アンケート詳細

〈住まう場所選びに関するアンケート〉

○住む場所選びの基準



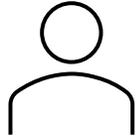
○遊歩道があることの重要性



アンケート詳細

～多摩市のイメージを教えてください～47の声

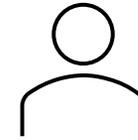
〇47の声を箇条書きでまとめたもの



ポジティブ

- 緑が多く自然豊かで、住みやすそう
- 駅前にショッピングモールや複合施設があり便利
- **自然と住宅が共存**している地域
- 学園都市で大学が多い
- 都心から少し離れているが、利便性はある
- 新興住宅地が多く、**緑地や公園**が整備されている
- サンリオピューロランドや多摩動物公園などの観光スポットがある
- 景色がよく、道路が広い
- 自然と利便性が両立している街
- 環境が穏やかで安全な雰囲気

⇒ 47人中39人が緑や自然を含む回答



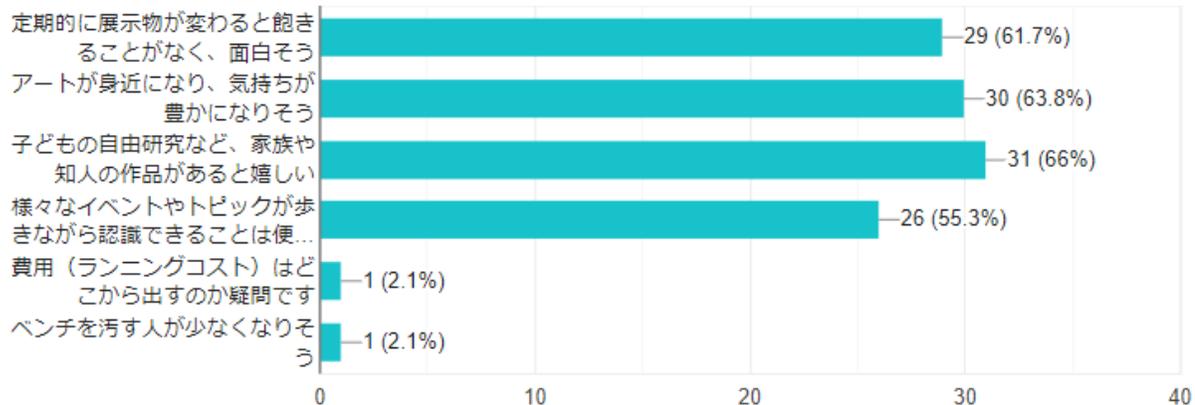
ネガティブ

- 古くさいイメージのあるベッドタウン
- 高齢化が進んでいるニュータウン
- 都心から遠くアクセスが悪い
- 駅までの距離が遠い、バスを利用する必要がある
- 利便性が低い地域もある
- 自然が多い反面、交通の便が悪い
- 遠い場所には車が必要
- 人口の減少が進んでいるエリア
- 高齢者が多い街
- 一部地域での開発が停滞している印象

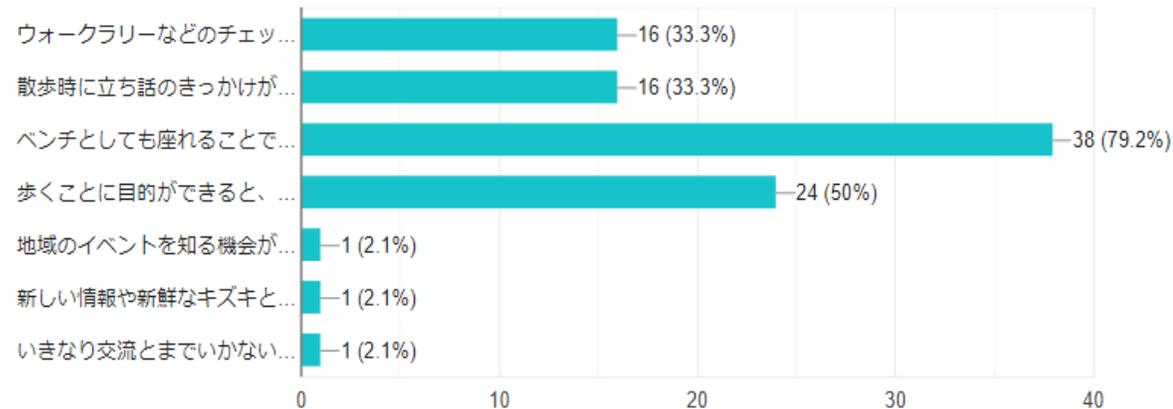
アンケート詳細

< I B 設置に関するアンケート >

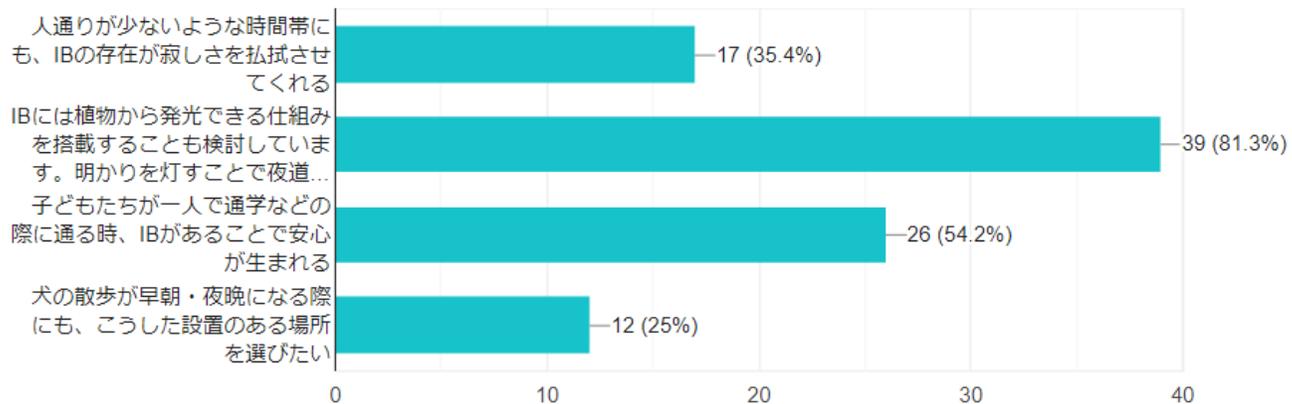
○ I B の果たす展示の観点について



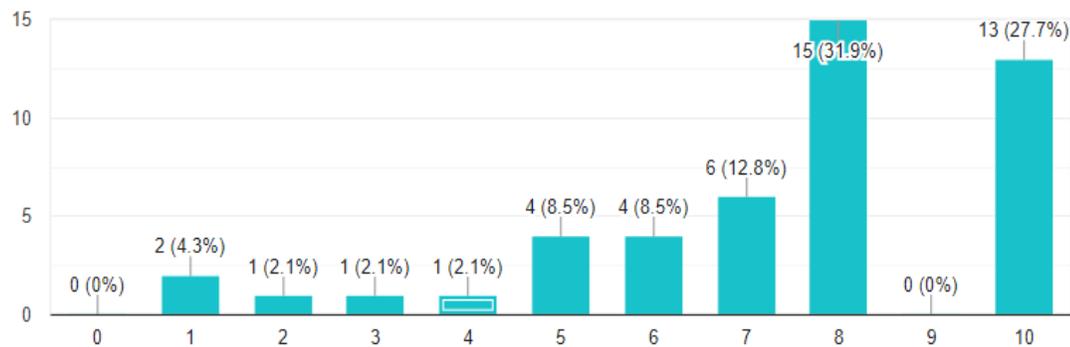
○ I B の果たす交流の観点について

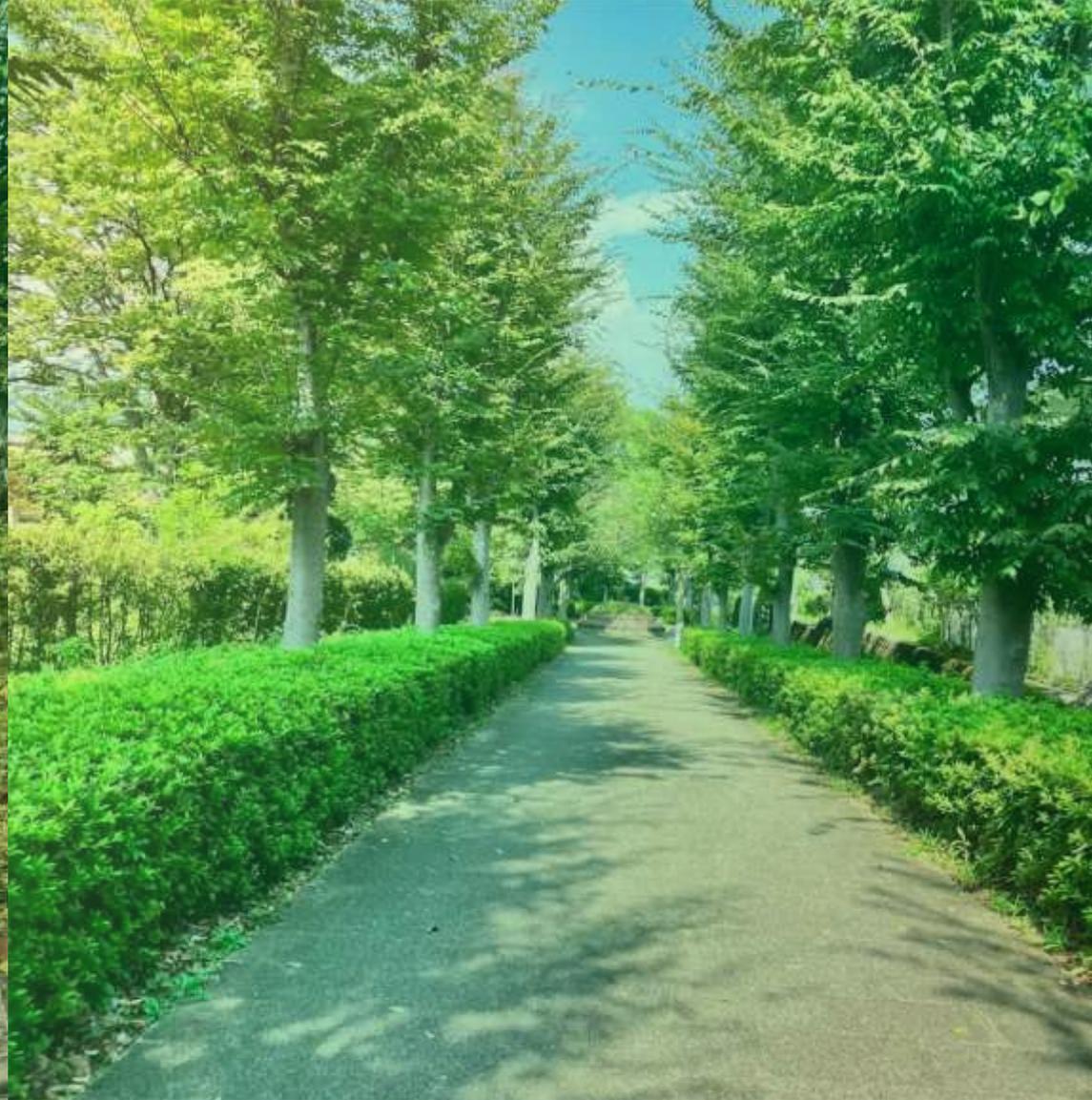


○ I B の果たす安全の観点について



○ I B を設置したいと思うか？





Fin